

令和元年 11 月 18 日

田辺市議会議長 安 達 克 典 様

会 派 名 誠和会
代表者 中本 賢治

出張（調査研究）報告書

下記のとおり出張（調査研究）いたしましたので、その結果をご報告いたします。

記

参加議員	中本 賢治、二葉 昌彦
期 間	令和元年 10 月 19 日 ～ 10 月 20 日
実施場所 (研修会場、視察先、 相手方等)	明治神宮武道場
活動の目的・内容 及び結果等	第 70 回全日本弓道遠的選手権大会視察 第 71 回大会が来年 10 月、田辺市で開催されることになって いる中で本格的な実施に向けた視察 スポーツを生かした町づくりについて

研 修 報 告 書

田辺市議会議長 安達 克典 様

参加者 誠和会 中本 賢治 二葉 昌彦

研修報告を下記の通り報告します

記

1. 日 程 令和元年 10 月 19 日（土）～20 日（日）
2. 研修地 明治神宮武道場至誠館第二弓道場
(全日本弓道連盟中央道場)
3. 研修内容 第 70 回 全日本弓道遠的選手権大会 視察
主催 : 全日本弓道連盟
主管 : 東京都弓道連盟
後援 : スポーツ庁・明治神宮・日本武道館

2020年、東京オリンピック・パラリンピックの開催が、来年に迫り、これから日々、スポーツに対する関心度が高まり、地域も活気付いてくる事だと思う。田辺市もスポーツパークを中心に、キャンプ、合宿と、若い世代が訪れ、にぎあいを見せているが、今以上に活気付くことを期待したい。

また、次年度には武道館が完成し、市民にとってはスポーツに対する関心度が高まる一方である。このように機運が高まる時期に、全日本弓道連盟が主催する全日本遠的競技大会が、来年、令和2年10月23日（金）から25日（日）三日間にわたり、田辺市弓道場に於いて開催される。



（ 明治神宮 武道場 至誠館第二弓道場 ）

この大会は、弓道連盟が主催する中でも最高峰に位置付け、弓道技能の向上と共に、心技体にかなった射手の育成を図ることを目的としている。



このような大会が、地方で開催されるときには、適切な弓道場、交通面等も考え、県庁所在地である都市での開催がほとんどであるが、田辺市

のように、人口10万人以下の地方での開催は初めての事である。

これには、和歌山県弓道連盟の熱心な誘致活動があつての事だと改めて感じると共に、田辺市弓道場での国体の開催、ねんりんピックの開催と大きな大会を無事に成功させた実績が、名誉ある大会の開催につながったように感じる。

スポーツに静と動が、あるとすれば、武道の一つ、弓道は、精神性を高めるスポーツであり、日本固有の文化である。何事に於いても一流の物事を見る機会はなかなか出来ないものである。見るという機会を作るだけでも大変な事で、今回、弓道を経験されている方には、一つの大きな出来事であるように感じる。

田辺市にとってもこの弓道大会を通じて、田辺市のイメージアップ、交流人口の増化につながり、色々なスポーツをこの地に呼べる切っ掛けとなり、絶好のチャンスであるように思う。